

新聞の有用性

会津若松市 須賀 す が
若松二中2年 須賀 す が
了磨 さ ん
りようま

新聞と私

母 須賀 す が
理恵子 さ ん
りえこ

昨年は、日本や世界が大きく動いた年だった。米国大統領選挙やイギリスのEU離脱、天皇陛下が生前退位のご意向を示されるなど、大ニュースばかりだった。そして、今、この瞬間にも様々なことが起きている。

そのような情報を我々が得られるのは、新聞、テレビ、インターネットなどのメディアがあるからだ。それぞれに長所や短所があるが、その中で僕が最も信頼しているのが新聞だ。それには二つの理由がある。

一つ目は、記事の内容が正確である点だ。新聞は、決まった時間に合わせて編集されているため、ニュースを素早く伝えるのには向いていない。しかし、時間をかけて編集されている分、新聞記事の内容は他のメディアと比べて濃く、確実

第7回「私と新聞」親子作文コンクール

入賞作品紹介



中学生の部親子賞 最優秀賞

の情報の中には不正確なものもあるが、新聞の誤字や誤報はほとんど聞かない。このようなことから、新聞は正確なメディアといえる。

二つ目は、一度に伝えられる情報量の多さだ。テレビやネットニュースは、いくつものことを分りやすく伝えることができる。だが、新聞の場合、多くの紙いっばいに情報を伝えることができ、一つ一つを分りやすくまとめて丁寧に伝えることもできる。この点では新聞が圧倒的に有利だといえる。

以上のことから、僕は新聞をとても信頼している。新聞が無くなるというのは前述のような理由があるからではないか。

新聞を読むことは、僕達中学生にとっても正しい日本語に触れる良いチャンスだ。また、活字を読むと認知症予防に良いという話も聞く。それならば、子供からお年寄りまで幅広い世代にとって有用な、新聞という優秀なツールを活かさない手はない。

朝、家族を学校や職場に送り出した後、コーヒーを飲みながらその日の新聞に目を通すが、私の至福のひと時である。全部に目を通すことはなかなかできないが、大きな見出しをまずチェックし、興味のある教育問題や時事問題などを読破する。次に、息子が好きな科学系や宇宙系、世界情勢に関する記事があれば、その部分を切り取ってファイルし、後で目を通すように勧める。この記事を介して、息子とあとでもない、こーでもないと議論する時間も、また楽しい。

新聞のコラム欄も、私は大好きである。その時の旬な時事問題を俳句や川柳、和歌、短歌や四字熟語、また、時には本の引用などを駆使し、鋭い切り口で、うま〜まとめあげられている。また、言

朝、家族を学校や職場に送り出した後、コーヒーを飲みながらその日の新聞に目を通すが、私の至福のひと時である。全部に目を通すことはなかなかできないが、大きな見出しをまずチェックし、興味のある教育問題や時事問題などを読破する。次に、息子が好きな科学系や宇宙系、世界情勢に関する記事があれば、その部分を切り取ってファイルし、後で目を通すように勧める。この記事を介して、息子とあとでもない、こーでもないと議論する時間も、また楽しい。